

令和7年 第1回 議会定例会

一 般 質 問

1. 9番 軍司 俊紀

2. 6番 柴田 圭子

3. 2番 山田 喜代子

4. 1番 松尾 榮子

5. 4番 三浦 容子

印西地区環境整備事業組合議会

議席9番 軍司 俊紀 議員

【質問1】プラスチック資源循環促進法について

プラスチック資源循環促進法は令和3年に成立し、令和4年の改正を経て、令和6年末現在、千葉県や東京都内でもプラスチック資源の循環利用が積極的に進められている。

法では、容器包装プラスチックに加え、製品プラスチックの分別収集・資源化が自治体の努力義務とされており、組合でも取組みをすすめているが、組合を構成する2市1町で統一的な取組みはいつできるのか。

【質問2】ごみ処理施設での火災の原因と今後について

令和6年12月27日（金）印西クリーンセンター内のごみ処理施設にて火災が発生した。原因としてリチウム電池が推測されるようだが、今後も起こりうる事故として対応すべきだ。詳細な原因と現状、そして、今後を問う。

【質問3】次期中間処理施設整備事業と地域振興事業の進捗状況について

（1）次期中間処理施設整備事業について

基本設計を含めて、予定通りのスケジュールで進捗しているのか。

（2）地域振興事業はどうなっているのか。

用地買収の状況や、吉田区との合意形成などを踏まえたスケジュールとして、令和7年度から土木関係、令和8年度から建築関係の基本設計等を策定する予定していると聞く。基本設計における主要な検討事項である「全体造成計画、導入機能、配置計画、事業スキーム」などを年度末には素案として提示できるのか。

【質問4】ごみの資源化に組合はどのように取り組むのか

印西市では年末に「令和6年度 燃やすごみの組成分析結果について」を公表し、分析概説として「資源物の分別について、リサイクル可能な資源物（紙類・容器包装プラスチック等）が分別されず、まだまだ燃やすごみとして出されている現状が把握できた。」としている。組合を構成する白井市、栄町でも同じ傾向であると推測する。組合として、今後どのように資源化を促す取組みを考え、構成自治体に提案していくのか。

【質問5】指定廃棄物の保管について

基準値を超えた飛灰は現在130トンあり、一時保管しているが、間もなく14年を経過することになる。指定廃棄物は国が処分することになっているが、現状はどうなっているのか。

議席6番 柴田 圭子 議員

【質問1】 地域振興策のあり方、進め方

- (1) 周辺整備事業の進捗状況
- (2) 基本計画策定の進め方

【質問2】 平岡自然公園の維持管理について

- (1) 印西霊園、印西斎場、平岡自然の家それぞれの維持管理はどのように行っているのか。
- (2) 今後の墓地の整備方針や計画の変更は。

議席2番 山田 喜代子 議員

【質問1】 組合組織について

- (1) 現在の業務に対して職員数は十分に配置されているのか。その根拠は。
- (2) 労働環境はどうか（有給休暇の取得率等）。
- (3) 職員の採用は適切か。その根拠は。

議席1番 松尾 榮子 議員

【質問1】令和7年度主要事業について

(1) ごみ処理事業について

- ① 現クリーンセンターの新年度の管理及び修繕計画
- ② 次期中間処理施設整備事業の進捗状況と7年度の予定
- ③ 地域振興策の令和6年度進捗状況と7年度の予定
- ④ 余熱利用施設と熱供給事業の7年度の動きについて

(2) 平岡自然公園事業について

- ① 印西霊園新区画整備計画の現状と今後の予定について
- ② 平岡自然の家の管理と活用について

【質問2】環境整備事業組合事業に関する、管理者および副管理者の考え方と各市町における取組みについて

(1) ごみの分別と資源化について

(2) 事業の安全性について

議席4番 三浦 容子 議員

【質問1】 令和6年度の歳出について

議員人件費、特別職人件費、監査委員人件費、職員人件費の詳細について伺う。